

関西7局 震災ドキュメンタリー特別上映会

阪神・淡路大震災から30年。震災の経験を未来につなぎ、一人でも多くの命を守る災害報道を目指してNHK大阪と関西の民放6局（毎日放送、朝日放送テレビ、関西テレビ、読売テレビ、テレビ大阪、サンテレビ）が連携プロジェクトを立ち上げました。テーマは「守りたい、だから伝える」。その取り組みの一つが「関西7局震災ドキュメンタリー特別上映会」。ドキュメンタリー番組の定時枠を持ち、優れたテレビドキュメンタリーを数多く生み出してきた伝統をもつ関西のテレビ局。震災直後の作品から最新作まで、30年間の放送の中から、厳選した作品を一挙上映します。関西のテレビドキュメンタリーの底力をぜひ味わってください。

2.22 (土)

MBS 毎日放送

上映
トーク

澤田隆三
橋本佐与子



阪神・淡路大震災 ドキュメンタリーで振り返る30年前と今 Episode3「菅原通3目の人々の場合」

1995年12月、神戸で生まれた清水麻椰アナウンサー。30年前、テレビ取材を受けてくれた人々を訪ね歩く。

2025年1月16日/60分/出演 長田区菅原通の住民の皆さん
ナレーション 清水麻椰ほか/P:橋本佐与子 D:澤田隆三 和田浩

あの日の場所、あの人と (日本民間放送連盟賞)

2015年放送の名作ドキュメンタリー。地震直後、カメラが出会った人々の20年後を取材。当時の思い、今の気持ちを同じ場所で聞く。

2025年1月17日/41分 (短編版) ナレーション 宮城さつき
P:澤田隆三 D:MBS映像取材部

2.23 (日)

関西テレビ

上映
トーク

長谷川元気 (震災通説)
迫川綾



想いをたずねて～父子が歩んだ30年～

阪神・淡路大震災の犠牲者についての記録を残すため、神戸大学では遺族をたずねる取り組みを進めていた。その中で、妻と三男を亡くした遺族、長谷川博也さんと子どもたちを取材したドキュメンタリー『想いをたずねて』（2000年放送）と、その後を継続取材した『想いを伝えて』（2015年放送）を再編成。長谷川家の30年を伝える。

2025年1月18日放送/97分/ナレーション 藤田千代美 P:宮前周司 兼井孝之 宮田輝美 D:迫川綾

2.24 (月)

読売テレビ

上映
トーク

堀川雅子
上馬場雄介



おうち～神戸母子寮の2年5か月～ | 時計の針～亡くした母へ 阪神・淡路大震災29年～

2024年の阪神・淡路大震災の追悼式典で、遺族代表を務めた鈴木佑一さん(35)。震災当時、「神戸母子寮」で暮らしていたが母を失い、兄とも生き別れになった。全壊した「神戸母子寮」再建までの道のりを描いた「おうち(1997年)」そして生き別れた兄弟の再会を描く「時計の針(2024年)」時を経て“つながった”2本の家族再生のドキュメンタリー。

1997年6月14日/51分/ナレーション イルカ P:吉川秀和 D:堀川雅子
2024年3月8日/42分/ナレーション 黒木千晶 P:堀川雅子 D:上馬場雄介

2.25 (火)

NHK大阪

上映
トーク

森山未來 (俳優・ダンサー)
京田光広 井上剛



未来は今～10 years old,14 years after～

震災14年の特集番組のため遺族取材に挑んだ森山未來。1月17日、番組のナレーション収録に臨む森山だが「あの日を決めて忘れてはならない」というラストコメントがどうしても読めない。10歳で地震を体験した森山の格闘が始まる。ドキュメンタリーとドラマが交錯する意欲作。「その街のこども」の原点となった作品。

2009年3月25日/88分/出演 森山未來 光石研 佐野 祐 神戸大学聞き語り調査会 P:京田光広 D:井上剛

2.26 (水)

朝日放送テレビ

上映
トーク

中嶋洋子
(映画・アトリエ太陽の子)
喜多貴嗣



記憶のバトン | 100年先に絵す絵本を作ろう～阪神淡路大震災から30年～

震災を経験した画家の中嶋洋子さんが指導する、絵画教室「アトリエ太陽の子」では、毎年「震災・命の授業」が開かれています。生きたくても生きられなかった人たちは、どんな思いで亡くなったのか。もしも自分や家族だったら。絵を通して、子どもたちが命と向き合います。震災の記憶を語り継ぐ画家と子どもたちの物語です。

2021年1月17日/26分/ナレーション 塚本麻里衣 P:藤田貴久 D:西一樹 村田俊夫 西森匠
2025年1月18日/26分/ナレーション 武田和歌子 P:西一樹 D:喜多貴嗣

2.27 (木)

テレビ大阪

上映
トーク

杉野じんべい (演出家)
山崎将 加守哲朗



ドキュメンタリー7 6年3組の大震災 30年 記憶の溝

西宮市の小学校を舞台にした「震災劇」。役者の多くが震災の記憶がない若者だ。震災を経験した演出家との「記憶の溝」を乗り越え作り上げた舞台とは？

2025年/24分/劇団自由人会 演出:杉野じんべい ほか役者
プロデューサー:網沢芳芳/ディレクター:山崎将

特集 その時テレビは何を伝えたか？ いま何を伝えられるのか？ 他

SNSや情報通信技術の発達によって、テレビ報道はその性質を変えようとしている。テレビが果たすべき役割について「内側」「外側」二つの視点から検証。

2025年/13分/出演 千年層俊幸 P:児島大一 D:隅田香子

2.28 (金)

サンテレビジョン

上映
トーク

小浜英博
榎木麻衣



証言1.17～被災局のあの日 そして未来へ～

1995年、激震地神戸で停波の危機にさらされたサンテレビ。次々と社員が会社に駆け付け、午前8時14分に緊急放送を開始した。あの時、アナウンサー・記者・カメラマン・技術の部員らはどう行動し、どのような教訓や反省を得たのか。阪神淡路を知らない若手記者たちが、サンテレビOBらから当時の経験談をじっくり聞いた。

2025年1月17日/82分/出演 サンテレビ関係者11人/ナレーション 小浜英博 榎木麻衣 P:小浜英博 D:佐藤弘海

料金無料
予約なし

連日19:00～

当日10:00から 受付先着順に整理券配布

元町商店街4丁目

元町映画館

078-366-2636

motei.com

follow me

moto_ei